

1. 開催日 平成27年2月19日(木)
2. 開催場所 株式会社ニューメディア大会議室
3. 委員出席
  - 委員総数 6名
  - 出席委員 6名
  - 出席委員 齋藤榮助、小川正昭、金子信子、鈴木浩之、丸森周平、遠藤央子
  - 放送事業者側出席者 中川宏生(取締役米沢センター長)  
伊藤優子(取締役米沢副センター長、放送部部长)  
嶋貫 誠(米沢センター放送部係長)  
片倉紳也(米沢センター放送部係長)  
川島智子(CCSスタジオ営業部長)
4. 議 題
  1. 会社代表挨拶
  2. 御審議
  3. その他
5. 議事の概要
  1. 開会
  2. 米沢センター長挨拶
  3. 御審議

「アツキヨのお江戸からおしょうしな〜！」(30分番組)

放送日時：第2水曜日 午後 1：30 ～ 午後 2：00

午後 8：00 ～ 午後 8：30

第2土曜日 午後 1：30 ～ 午後 2：00

第2日曜日 午後 3：30 ～ 午後 4：00

4. その他
5. 閉会

## 6. 審議内容

### A委員

- ・明るく元気な話し方で楽しく聴く事が出来た。
- ・パーソナリティの話し方が元気なので、トークの間に流す曲の数を多くして、休みを入れてはどうか。
- ・パーソナリティの歌が世代を越えて受け入れられる心地よい曲だった。

### B委員

- ・トークのテーマを絞って話してもよかったと思う。
- ・パーソナリティの2人がアーティストとして地元であまり知られていないので、広く知ってもらえるように番組を盛り上げてほしい。

### C委員

- ・心があつたかくなる番組。続けて欲しい。
- ・もっと地元の話題を取り上げてほしかった。
- ・聴覚障がいを持つ人がラジオのパーソナリティを務めている事をもっとアピールする事で話題になるのではないか。

### D委員

- ・聞き手がいるともっと踏み込んだトークになったと思う。
- ・音楽に比重を置いた音楽番組にした方がパーソナリティの個性が際立つと感じた。

### E委員

- ・自己紹介から始まったので話に入って行き易かった。
- ・掛け合いが尻上がりに良くなって行ったのでそれを意識して作って欲しい。

### F委員

- ・手話についてや、どうやってライブをやっているかなどがあれば、より興味を持って聞いてもらえる。
- ・ラジオだけではもったいないので、テレビでも取り上げて欲しい。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容。

- ・ トーク間の曲数を増やす。
- ・ 手話やライブ内容についての話をするコーナーを作る。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成27年 2月25日(水)、FM生放送で公表。

平成27年 3月 2日(月)、自社ホームページに掲載。

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成27年4月16日(木)に開催予定。

※平成27年3月は休会。